

きらめき

5

2025 May
No.413

家族で楽しむおいしい一皿

レシピ提供
料理研究家 和田麻紀子アスパラと
ささみの春巻きアスパラのうま味が
ぎゅっと詰まった

材料 (2人分)

アスパラガス…………… 1 束
春巻きの皮…………… 4 枚
鶏ささみ…………… 4 本 (200g 程度)
酒…………… 大さじ 1
A 塩…………… 小さじ 1/2
こしょう…………… 少々
揚げ油…………… 適量

アレンジ

- チーズ、大葉、梅、明太子を加えて
- からしマヨネーズ、ケチャップやチリソースを付けて
- アスパラガスを千切りにしたキャベツに、ささみをエビに替えて

作り方

- ①ささみは筋を取り、筋を断ち切る方向に1cm幅に切り、Aをもみ込んでおく。アスパラガスは根元をピーラーでむいて半分の長さに切っておく。
- ②春巻きの皮に①のアスパラガス1本分とささみをのせて巻き、水(材料外)を付けて留める。
- ③油は少し低い温度から入れてじっくり揚げる。こんがり色が付いたら取り出す。すぐに切らずに余熱で少し火を通す。

ポイント

アスパラガスはゆでると栄養が流れ出てしまいますが、生のまま使うことで栄養を逃さず食べられます。

下ごしらえの少ない春巻きは
とっても自由で楽しい!老若男女
みんな大好き!ジャガイモと
クレソンのガレット

JA 広報通信 2025 年 4 月号より

5月号の
読みどころ

家の光

IE no HIKARI

特別
企画『家の光』創刊100周年 特別企画
わたしと家族の台所物語

それが聞きたかった!

食料と農業の素朴な?(ぎもん)

知っているようでわかりづらい食と農の知識と情報について、楽しく学びます。

別冊付録

いま、よみがえる『家の光』台所の知恵ベストセレクション

5月号定価 922円(税込) ※企画・タイトルは変更することがあります

お申込は JA 窓口へお越し下さい。



創刊100周年記念号

- 2 GW 営業のご案内
- 3 令和7年度事業計画
- 8 総代懇談会 Q & A
- 9 営農情報
- 10 かわらばん
- 12 人権について考えてみましょう
- 13 あたまの体操等
- 14 皆様からのおたより
- 15 JA の概要
- 15 あなたもチャレンジ！
家庭菜園を楽しもう
- 16 おいしい一皿

今月の表紙



給油所 ゴールデンウィーク期間中の特別営業について (4月29日～5月11日)

営業時間	特別営業対象日		
8:00～12:00	4/29 (火・祝)	5/3 (土・祝)	5/4 (日・祝)
	5/5 (月・祝)	5/6 (火・休日)	5/11 (日)

- 1) 令和7年4月29日～5月11日の期間中の日曜日・祝日は上記の日程で特別営業を行います。
- 2) 平日・土曜日(祝日除く)は通常営業となります。(平日: 7:30～18:00 / 土曜日: 8:00～17:00)
- 3) 給油所営業時間内は、肥料・農薬の引取のみ対応させていただきます。

ゴールデンウィークの ATM 稼働 JA 直売所 旬菜館さくらの営業のご案内

平素より、当 JA キャッシュサービス、JA 直売所をご利用頂き厚くお礼申し上げます。
さて、ゴールデンウィークのキャッシュサービス機の稼働、JA 直売所 旬菜館さくらの営業は下記の通りとさせていただきますので宜しくお願いします。

	4/29 (火・祝)	4/30 (水)	5/1 (木)	5/2 (金)	5/3 (土・祝)	5/4 (日・祝)	5/5 (月・祝)	5/6 (火・休日)
ATM 本店	○	○	○	○	○	○	○	○

◎平日の稼働時間 / 本店 8:45～20:00
◎土・日・祝日の稼働時間 / 本店 9:00～17:00

	4/29 (火・祝)	4/30 (水)	5/1 (木)	5/2 (金)	5/3 (土・祝)	5/4 (日・祝)	5/5 (月・祝)	5/6 (火・休日)
旬菜館さくら	×	○	○	○	×	×	×	×

○: 営業 (9:30～13:00) ×: 休業

令和7年度 事業計画

基本方針

日本・世界の経済情勢は日々めまぐるしく変化し、燃料や肥料・農薬・資材価格などに影響をしています。気候についても世界的な規模で年々変化し、農業生産に大きく影響を及ぼし、それにより農業者のニーズも変化をしています。そのため、当組合も様々な事項に対して、変化が求められていることから、経済状況・気候変動などに対し迅速に対応できる態勢の構築を進めます。

令和6年は、お米の消費需要の増加と気候変動の影響による生産量が減少し、需要に対して供給量が不足したため米不足となり、令和の米騒動という言葉が生まれました。その影響で、令和6年産の概算金は前年産から比べると大幅に上昇しましたが、当組合での低温倉庫の集荷やカントリの荷受けについても前年産を下回る数量となったため、令和7年産水稲の対策として、高温に強い品種の試験栽培・ドローンの活用・労働力軽減の取り組みを行い、農業者の所得向上(安定)と、結びつきのあるお米の生産面積拡大に向けた取り組みを強化し、集荷については、令和7年産から新たな取り組みを行い、正確な出荷契約数量の把握をすることにより集荷の増加を目指します。

DX対策については、近年の急速な「デジタル化」に対応するべく、JAの事業環境・経済環境のデジタル対応を行い、事業組織としての生き残りをかけるのは最低条件と言えます。JAグループ滋賀が掲げるDX対策基本構想は単なるIT技術活用による効率化にとどまるのではなく、その効率化の手段によってJA事業改革をもたらす取り組みだといえます。

創意工夫により対応はアナログ、処理はデジタルで行い、職員とITを有効的に組み合わせ、効率化を目指し、対話を忘れることなくDX対策基本構想の実現を進めます。

経営基盤の強化については、「組合員から求められる業務か」など意義と必要性を再確認し、業務の一つ一つを区分・再整理のうえ、組合員・利用者からJAに求められる業務を効率的に展開できるよう見直しを行います。
JA事業・活動の原動力となる職員の育成においては、中長期的な視点でエンゲージメントの向上やJA経営の成長と存在価値の向上につなげるため、職員個々が持つ能力をJAの資本として捉える「人的資本経営」の考えのもと、職員の育成を行い、地域に愛され必要とされるJAで有り続け、地域で作物を作り、命を支え、くらしを守ります。

『基本目標』

- ① 持続可能な「食料・農業基盤の確立」
- ② 持続可能な「地域・くらし・組合員組織基盤の確立」
- ③ 不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化
- ④ 協同組合としての人づくり
- ⑤ 「食」「農」「地域」「JA」にかかる国民理解の醸成
- ⑥ デジタル化への対応

重点取組事項

1. 持続可能な農業の実現(地域農業戦略)

- ※ 多様な農業者経営体のニーズに応える個別対応力の強化
- ※ 実需者ニーズに基づき多様な契約方式による販売力強化
- ※ 生産から販売までのコスト低減の取り組み
- ※ 地域が抱える農業課題への相談力強化
- ※ 営農・経済事業への事業強化への取り組み

2. 豊かで暮らしやすい地域社会の実現(地域くらし戦略)

- ※ 地域実態・ニーズを踏まえたJA事業とJAくらしの活動の展開
- ※ 食と農、地域とJAを結び取り組み実践
- ※ 地域の活性化や地域とJAの結びつきを一層強化する取り組みの実践
- ※ 健康増進活動の強化「こころ」「からだ」「つながり」

3. 協同組合としての役割発揮(経営基盤戦略)

- ※ 不断の自己改革を支える組織基盤強化・組織活動支援の実践
- ※ JA経営健全性向上の実践
- ※ なくてはならない・必要とされるJAにおけ信頼と共感づくり
- ※ 施設の修繕等を行い、稼働率・利便性の向上

I. 営農指導事業・販売事業（共通）

事業方針

農業は、消費者への食糧の安定供給に加え、地域社会の活力の維持・自然環境の保全等の多面的機能を有しており重要な役割を果たしています。一方、農業従事者の減少・耕作放棄地の増加に対応し、農産物の供給能力の維持や生産体制を一層強化することが早急に必要となっています。

こういった状況の中、持続可能な農業、産地として信頼される供給体制（複数年契約、播種前契約）の構築、農地の生産力を最大限引き出す「水田フル活用」に取り組むとともに、生産性向上や省力化に効果のある取り組みを提案し、農業者の所得向上（安定）に向けた取り組みを進めます。また、農畜産物の適正な価格形成の実現に向け行政等関係機関が一体となった取り組みを進めます。

1. 重点取組事項

（1）水稲

- ①気候変動に適した新品種の導入
- ②ドローンを活用した、反収向上に向けた実践
- ③複数年契約米の継続と施設（CE）の利用拡大
- ④環境負担低減に対応した取り組み

（2）水田フル活用

- ①生産調整を米で実施する場合は輸出米を中心にした作付け推進
- ②良品質小麦の生産、特産大豆（小豆）・検査大豆の産地としての継承と実需者との結びつき強化
- ③野菜・花卉・果樹の生産振興
- ④休耕田（集落内）等を活用した取り組み

（3）地域農業を維持する農業者との関係づくり強化と次世代対策

- ①青壮年農業者や集落営農法人等との関係づくり強化
- ②次世代の担い手確保と新規就農者の農業経営に向けた支援
- ③スマート農業の導入支援による若手農業者の参入促進
- ④「旬菜館さくら」を拠点に、地産地消・国消国産の展開

（4）その他

- ①LINEを活用した情報提供
- ②地域が抱える課題（農業）への相談・対応機能強化
- ③行政等関係機関が一体となった農業政策の取り組み支援

【営農指導方針】

基幹的農業従事者が減少するなか、持続可能な農業に向け、地域農業をリードする「担い手農業者」、地域農業や農村を支える「多様な農業者」が一体となり地域農業が成り立つ姿を目指します。また、気候変動に適した高温に強い品種の導入（水稲）や栽培技術向上に向けた取り組みを進めます。

（1）水稲

- ①「高温」「日照不足」及び「降水量」等の異常気象が発生するなか気候変動に適応するため、基本技術の励行と気候変動に適した新品種の導入（実証圃の設置）、スマート農業の活用により安定した収量の確保と農業者の所得向上（安定）に取り組めます。

（2）多様な農業者・担い手農業者・多様な農業者

- ①担当職員（営農指導員等）による多様な農業者への訪問により、農業者のニーズや地域農業の情報の共有を図り、農業者の支援に取り組めます。
- ②計画的な作付提案により水田フル活用を充実

担軽減を図ります。

- ④旬菜館さくらへの協賛等を通じ地域住民との交流を深めます。

- ⑤担い手コンサルティングの周知を行い、農業経営の事業性評価（財務分析を通じた経営課題の見える化）の実施と、現状の課題解決策や今後の実行計画書の提案を行います。

（2）組合員・利用者の豊かなくらしの実現に向けたライフプランサポートの実践

- ①住宅・マイカー・教育などの適切なローン情報提供を通じて、若年層・次世代層との取引の強化に取り組めます。
- ②地域メインバンクとなるため、給与・年金口座の指定拡大、ネットバンク・JAカードの普及拡大に取り組めます。
- （メイン化ランクアップ運動を展開※対象9取引「年金・給振・JAカード・JAネットバンク・共済・キャッシュカード・カードローン・証貸（住宅）・証貸（生活）」のうち4取引以上を目指す取り組み）
- ③JAスマホ教室を開催し「スマホのある便利で・楽しく・快適な生活」づくりに取り組めます。
- ④土曜日営業を開始し、相続・年金・ローン・資産運用の相談を充実させ利用者に寄り添った提案を行います。また、訪問営業型と来店誘致型の営業をニーズに合わせて行います。

（3）徹底的な業務効率化への取り組み

- ①JAバンクアプリ・JAネットバンク・JAネットバンクアプリの利用促進
- ②キャッシュレス化の推進（税金等窓口現金業務における口座振替を中心としたキャッシュレス化推進）
- ③事務効率化サポートを活用した店舗事務効率化の実践
- ④貸出システムを用いた効果的な事務運用と合理化に向けた取り組み
- ⑤営業店システムの機能を発揮し窓口事務の効

し、地域農業の振興・農業者の所得向上（安定）に取り組めます。

- ③青壮年農業者と集落営農法人等、担い手との関係強化に取り組めます。また、新規就農者への就農支援に取り組めます。

（3）地域農業

- ①農業者の高齢化・後継者不足が進むなかで、地域が抱える課題（農業）に対し相談機能を充実することで地域農業の継続、地域農業の活性化に取り組めます。
- ②「旬菜館さくら」を拠点に、「食」と「農」を結び付けた取り組みを通じ、地域社会の活性化と農業への理解を深める活動を展開します。

（4）小麦・大豆等

- ①播種前契約による、良品質小麦・大豆の生産振興と反収向上に向けた取り組みを進めます。
- ②実需者（豆乳メーカー）・消費者との大豆刈り取り体験を実施します。
- ③麦跡の有効活用として、畑作物に向かない圃場では輸出米の作付を推進します。

（5）野菜・果樹・花卉等

- ①レタス（結球）・キャベツ等の産地として生産振興を行い、農業者の所得向上（安定）に取り組めます。
- ②食への信頼づくりを構築するため、安全・安心な地場農産物を直売所や学校給食・量販店等へ供給し地産地消・国消国産の取り組みを進めます。
- ③施設園芸作物、果物（いちじく・いちご等）・花卉（小菊等）の収量確保に向けた技術指導に取り組めます。

（6）環境保全・農地保全

- ①農業濁水の流出防止啓発運動、農業系廃プラスチック・廃農薬の回収に取り組み、環境に配慮した農業の実践を指導します。

率化を進め、提案活動できる人材と時間等の創出

（4）事業の健全性確保と社会的責任の遂行

- ①事務堅確性の向上
統一事務手続きに基づき迅速かつ正確な事務処理を実践するとともに、不備は自らが発見し改善が出来る態勢により事務堅確性の向上に取り組めます。
- ②内部管理態勢の構築・強化
早期警戒制度を踏まえた内部管理態勢の構築
- ③不祥事未然・再発防止
厳格な自主点検実施と事務堅確性向上の取り組みにより、不祥事未然防止の充実と強化に取り組めます。
- ④リスク管理態勢の強化
金融政策や世界の政治、経済動向を注視し、市場リスクに留意し、将来をふまえたポートフォリオ（債権種類や残存期間のバランス）構築とALM（資産と負債の総合管理）を実践します。
- ⑤法令順守
各種法令（マネロン・円滑化・金商法対応等）に向けた適切な対応を強化します。また、金融AMLオフィサー（基本・実践）資格の習得に努めます。
- ⑥利用者保護
相談・苦情等への適切な対応および金融機能不正利用（マネー・ローンダリング等）防止に向けた態勢を強化します。また、系統マネロン管理システムを活用した継続的顧客管理に向けた在留外国人の管理、および顧客別（高リスク先・中リスク先・低リスク先）リスク管理の徹底を行います。

（5）持続可能な経営基盤の確立・強化

- ①営業力強化により貯金流出の防止と顧客基盤の拡大に取り組めます。
- ②持続可能な経営基盤の確立に向けて、ビジネスモデルを検討するとともに、組織運営態勢

II. 信用事業 事業方針

「農業を支え地域とともに歩む協同組合」として、総合的な金融サービスを通じ農業者の所得向上（安定）と地域活性化に貢献します。また、豊かで便利なくらしをお届けするよう対面（リアル）と非対面（デジタル）が融合した接点構築をはかり、組合員、利用者の期待に応え満足度の向上を目指します。

1. 重点取組事項

（1）農業者の経営の安定・成長に向けた経営課題の解決

- ①農業者、農業法人への継続的な訪問活動を通じて関係を強化すると共に、課題解決に向けた提案力の向上に取り組めます。
- ②経営形態や経営規模に応じ適切な資金提供を行い、成長戦略の支援や生産者、販売者と消費者を結ぶ金融仲介機能を発揮します。
- ③アグリマイティー資金や農業近代化資金の積極的な提案を行い、利子補給等を通じ借入負

える活動を展開します。

1. 重点取組事項

（1）生産購買

- ①気候変動に対応した生産性向上の提案と予約購入によるスケールメリットを活かした生産コストの抑制と安定供給に取り組みます。
- ②土壌診断に基づいた省力・低コスト資材の安定供給に取り組みます。
- ③環境負荷の少ない資材の取り扱い強化に取り組みます。

（2）生活購買

- ①地域の生活インフラ機能として農業用燃料や生活灯油等を特別価格で供給し、農業生産コスト低減や生活を支える事業展開により、なくてはならないガソリンスタンドの役割を果たすとともに、組合員と利用者のくらしの向上に貢献します。
- ②エコープ商品の普及拡大と直売所利用者とのコミュニケーションの場として会話を通じた試食実演販売に取り組みます。
- ③豊かでくらしやすい地域社会の実現に向け、健康と福祉商品の提案と提供に取り組みます。

V. くらし活動

事業方針

「マコろ」「からだ」「つながり」を軸として、生きがいをもって日々くらしたいける場の提供と組合員・地域住民の健康づくりや疾病予防に貢献することで、明るく元気な地域づくりに貢献します。

1. 重点取組事項

（1）生活・カルチャースクール

①カルチャースクールの実施
組合員・地域住民を対象とした、様々な催しを開催し、日常生活に生きがいと楽しみを提供

VII. 加工事業

事業方針

農産物加工事業

- ①安全・安心への意識が高まるなか、顔の見える地域の農産物を使用し、安心して頂ける加工品の提供に取り組みます。
- ②蒲生地区特産の錦大豆と蒲生地区で生産されたお米を使用した『佐久良川みそ』を、直売所や地域イベント等を通じて提供します。
- ③食と農、地域とJAを結び取り組みのなか、環境こだわり栽培米を学校給食に供給します。また、蒲生地区で生産されたお米を使用したキューブ米（真空パック）を、直売所や地域イベント等を通じて提供します。

IX. ふれあい対策事業

事業方針

農業を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、環境変化に対応するため担い手農業者のご意見を積極的に伺い、部門間の連携を通じて営農相談や地域農業の持続的発展に関する総合的な提案や支援を行います。

1. 重点取組事項

（1）地域農業の持続的発展に向けた支援活動

①集落営農法人連絡協議会の活動支援を通じ、将来の地域農業について法人間及び青壮年農業者との意見交換会を開催し、地域農業の持続と発展に向け取り組みます。

（2）農業関連情報の発信と相談支援

①JAの関係部門、行政等関係機関と連携し総合的な農業経営相談、支援活動を行います。

てオンライン・WEB3Qを活用した契約者フォロー活動を進め「安心と満足の提供」を行います。

（2）新たなJAファンづくりに向けた活動の展開

若年層との接点創出や関係構築を図り新たなJAファンづくりに向けた活動を実施し、ニユーパートナーの獲得と契約者数増加に取り組みます。

・学校や地域イベントを活用しJA共済の魅力や役割を伝え、若い世代に関心を持っていただける機会を創出します。

・SNSやデジタル広告を通じて、若年層に分かりやすく情報を発信します。
・ライフステージに合わせた提案を行い就職、結婚、子育てといった人生の節目に寄り添った保障内容を提供します。

（3）法令を守り、信頼される共済を提供

法令等に基づく「適切な共済推進」を周知徹底し、組合員・利用者の立場に立った推進を行い、満足度の向上を図ります。また、迅速な対応により緊急時や自然災害時に、迅速かつ的確な対応を実践し、利用者の不安を軽減します。
内部教育の強化として職員全体で法令遵守や倫理観を共有し、安心していただけるサービス提供を目指します。

IV. 購買事業

事業方針

市場の動向や気候変動など変化の激しい状況の中、持続可能な地域農業と豊かでくらしやすい地域社会の実現に向け、価格変動への対策や安定した資材供給など環境変化に対応したサービスの向上に取り組みます。生産購買では、営農指導事業と連携し生産性の向上、省力化などトータル生産コストの低減に取り組みます。生活購買では、地域の生活拠点としてくらしを支

VI. 保管事業

事業方針

農家組合員の生産された米穀類（米・大豆等）の適正な保管管理に取り組みます。また、低温倉庫での品質管理に取り組み、安全・安心なお米を実需者へ安定供給することで、産地の信頼性の確保に取り組みます。

VII. 利用事業

事業方針

（1）施設

- ①大規模乾燥貯蔵施設（CE）
地域農業から求められる「役割」を再認識し、地域農業の持続的発展に繋がる大規模乾燥貯蔵施設（CE）を目指します。
- ②地域農業を支える大規模乾燥貯蔵施設（CE）の維持管理に取り組み、更なる利便性と合理化を目指します。
- ③実需者に求められる品質や安定供給などに取り組み、蒲生地区で生産された「お米」や「小麦」のブランド化を目指します。
- ④育苗センター
JA米の品質向上に資するため、種子更新の徹底と健全な苗を提供します。
- ⑤種子の温湯消毒を推進することで環境にやさしい農業の実践に取り組みます。
- ⑥農作業受委託業務
農業者の過剰投資の回避と、特産（大豆・野菜等）の産地化に取り組むため受託業務の充実を図ります。

（2）旅行センター

①組合員や地域の皆様の親睦やつながりを深めるための機会を提供する手助けを目的に、旅行企画の案内・相談に取り組み、余暇の充実、地域との交流促進ができる事業展開に取り組みます。

や人材育成に取り組みます。

③「JAバンク経営戦略シート」の活用に基づく持続可能な収益性の確保に向けたPDCAサイクルの構築

III. 共済事業

事業方針

現代社会の変化に対応し、地域社会や組合員・利用者の皆様により安心できるサービスをお届けするため「寄り添い」「届け」「繋がつていく」をキーワードに掲げ以下の項目を中心に取り組み地域社会と共に歩むJA共済として、皆様の暮らしに寄り添い、未来への架け橋となることを目指しています。

・「寄り添い」…一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、共に課題を解決する姿勢を徹底します。

・「届け」…必要な情報やサービスを迅速に提供し、安心をお届けします。

・「繋がる」…地域農業や社会との連携を深め、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

併せて、急速に進むデジタル化や新たな生活様式への対応を強化し、幅広い世代に向けた事業活動を実践し、事業環境の変化に適切に対応した事業展開と地域農業・地域社会への貢献に取り組みます。

1. 重点取組事項

（1）満足度向上に向けた信頼関係の構築

「対面」と「非対面」が融合した全契約者・組合員への接点活動の実践を行うことにより日頃の感謝の気持ちを伝えし、「近況確認」、「加入内容の確認」、「共済金請求忘れの有無の確認」を実施します。また、WEBマイページ・JA共済アプリを通じて訪問・電話での確認と合わせ

することで、組合員・地域住民とJAを結びつけ仲間づくりを進め充実したくらしを提供いたします。

パッチワーク・生花・ヨガ・園芸スクールの4講座を実施

②組合員健診の実施

組合員の方々を対象に生活習慣の予防及び疾病の早期発見を目的として健診を実施すると共に日々の健康管理を行う目的で事後指導を行い、元気で明るい日常生活を送って頂き、元気な体を守る健診事業を行います。

旬菜館さくらでのフェア等を通じて、組合員健診をアピールするチラシを配布し健康診断受診者の増加を目指します。

③高齢者の集まる場の充実（ハッピーシニアのつどい）

高齢者の健康増進・生きがいづくりや参加者どうしのコミュニケーションづくりに繋がります。

（2）広報

①JAの総合機関紙で日刊農業専門紙である「日本農業新聞」を蒲生地区の農業の担い手である農事組合法人・青壮年・認定農業者に向けて購読推進を図ります。更に農業・くらし・伝統文化等様々な情報の提供を行う「家の光」の普及拡大も行います。また、組合員に向けて親しみやすい紙面で、JAの各事業・営農情報・地域情報を広報誌「きらめき」で周知するとともに、インスタグラムでも情報や魅力を発信します。また、LINEの新規登録者数の増加に各課・室と連携を図り取り組みます。

（3）企画

①食・農・地域の実態と地産地消・国産国産の意義、これらを支えるJAの役割について、直売所を通じて情報発信やPR活動を行い、JAに対する信頼・共感づくりに取り組みます。

お知らせ

育苗センターをご利用の皆様へ
水稲育苗箱・パレット返却のお願い

- 育苗箱は6月下旬までに返却をお願いします。パレットは至急返却をお願いします。
- 育苗箱は使用後、水洗いをして、品種別（箱横の色別）にまとめて返却して下さい。
- 返却場所は育苗センターとなっています。
- 返却時には、名簿に名前をご記入ください。

水稲

令和7年産

田植え後の水管理を徹底し、
初期生育の促進を図りましょう!!

①田植え後の管理

・田植え後の1〜2日は、植え傷みを少なくする為にやや深水にしましょう。
・その後は水温・地温が最も高く保てるように、やや浅水を保ちましょう。

②活着後〜分げつ始期の管理

・低温が続くような場合は、5〜6cmのやや深水管理としましょう。（強風等も同様です。）
・天候が良い場合は、浅水管理として水温・地温の上昇をはかり、分げつを促進しましょう。

・入水は、早朝または夜間に行い、日中は水田内の水を動かさないで、水温を高めるように努めて下さい。

③生わら・未熟堆肥等を施用した水田への注意点

・気温の上昇とともに、ガスの発生などにより、生育が抑制される場合がありますので、一時的な落水をして、根へ酸素を供給するようにして下さい。

※ガスが多量に発生すると、根の養分吸収を阻害し、生育に影響しますので注意しましょう。

④水田に発生する藻の対策について

近年、藻の発生による初期生育の阻害が多く見られます。理由としては、5月田植え後の日射量が多く、光合成量が増加すること、また、水温の上昇等の条件が揃うと増殖の傾向になります。対策としては、発生初期に落水し、軽く干す。または、間断かん水を行うことが有効です。

除草剤を効果的に使う
ための注意点!!

・除草剤は水を張ってあることで効果を発揮します。水の出入りを止め、水深を3〜5cmに保つようにして下さい。

・かけ流しや落水により除草剤の処理層が壊れると効果が持続しません。入水する際は水口付近の処理層を壊さないようにゆっくりと行って下さい。

・散布後7日間薬剤の河川への流出を防ぐため、落水はしないで下さい。また、散布の際には天気予報をチェックし、大雨の前の散布は控えてください。

・代掻きを均一に行うことで除草剤を効果的に使用することができます。

水稲箱処理剤の
有効成分は長期残存性がある
ので注意を!!

水稲育苗ハウス内で箱処理剤を散布した場合は、育苗箱から薬剤がこぼれることが想定されますので、後作に野菜等を作付けされる場合は注意して下さい。

※地面にビニール等を敷かれていると思いますが、箱処理剤が残っている場合は、地面にこぼさないように注意することが、後作への影響を防止することになります。

総代懇談会(3月5日開催)での質疑応答について

3月5日開催いたしました総代懇談会にて、総代からいただきましたご質問やご意見について回答させていただきます。

質問：三方よし広域組織再編研究会について説明してほしい。

回答：三方よし広域組織再編研究会とは、JA こうか、JA グリーン近江、JA 滋賀蒲生町、JA 東能登川、JA 湖東の5JAで令和6年7月より研究協議を重ねています。この研究協議では、令和8年3月までに5JAにて広域合併を行うか否かの結論を出すとしています。現在は毎月1回、各JA2名の10名で協議を重ねています。当組合からは、組合長と参事の2名で協議に参加しています。現段階では何も決まっていない状況ですが、今後も組合員・利用者のことを一番に考えて協議を重ねてまいります。またJAが総合事業として続けられるのであれば、広域合併も一つの方法ではないかと考えております。次回の総代懇談会や6月の総代会の場でも説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

質問：DXも推進して行かれるとのことですが、自宅に送られて来る書類などもデータで送ってもらうか、ホームページから取ってこられるようなことはできないでしょうか？本日のレジュメもPDFで結構です。

回答：現在、県域では、請求書等の通知は環境保全の取り組みの一環としてペーパーレス化を進めています。「ファームングプレス」と言いまして、購買品のお取引明細や販売品の通知書などのお取引明細および農業所得支援資料をインターネット上で閲覧できるサービスがあります。当JAにつきましては、紙媒体での通知を行っていますが、今後、ペーパーレス化に向けた取り組みを計画しています。

貴重なご意見ありがとうございました。

ファームングプレスのWEBサイトはこちらの二次元コードからお手続きの手順の詳細はきらめき2月号11ページでもご案内しています。



職員人事異動のお知らせ

JA 滋賀蒲生町は、令和7年4月1日付で下記の通り人事異動を行いましたので、お知らせ致します。

1. 異動

氏 名	発令事項（新 任）	（旧 任）
西 川 雄 希	営農販売課 主任 販売担当	管理課 主任
林 憲 寿	管理課 主任	共済課 主任 LA 担当
小 森 巧	信用課 担任 渉外担当	営農販売課 担任
川 口 紗 季	共済課 担任 短期共済担当	共済課 担任 LA 兼 短期共済担当
瀬 川 和 生	共済課 係 LA 担当	信用課 係 渉外担当
西 田 恵 子	営農販売課 兼 旬菜館さくら 担当	営農販売課
高 橋 仁 美	信用課 窓口 兼 相続担当	信用課 窓口

令和7年4月1日 発令

2. 定年退職

北 川 清 治

令和7年4月1日より臨時職員として再雇用

農家の皆様へ

余ったお米をJAへ出荷しませんか？

ご家庭用飯米や古米など残ったお米があり、お困りになられたことはありませんか？JAでは、これから気温が上がってお米の品質が悪くなる前に余剰米の買取・集荷をさせていただきます。つきましては、保管されているお米で余剰米がありましたらJAまでお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ
施設販売課
55-1169



年金受給者友の会 「ホテルシーモアに泊まる 紀州路と白浜温泉の旅」

3月6日～3月7日に年金受給者友の会「親睦旅行」を1泊2日にて開催いたしました。

2020年以来5年ぶりの開催となります。

今回の旅行は、温泉として非常に歴史が古く日本三古湯のひとつに数えられる「南紀白浜温泉」に行きました。日本夕陽の宿100選にも選ばれた夕暮れの絶景と、大型リゾートホテルならではのゆとりのあるスペースで快適なお時間を過ごしていただきました。

今回の親睦旅行を通じて添乗させていただきました職員も、いつも以上に年金受給者友の会会員の皆様とのつながりを感じることが出来ました。

現在、当JAでは年金ご紹介キャンペーンを実施しております。ご家族やご友人の方などをご紹介いただけますとJA直売所「旬菜館さくら」のお買物券等をご用意させていただきます。

今後も皆様に喜んでいただけるイベントを心掛けて参りますので、より多くのご参加をお待ちしております。



蒲生地区内の新入園・入学児に JA 滋賀蒲生町から お祝い品を寄贈しました

令和7年度にJA管内の認定こども園、幼稚園、小中学校に新入園・入学される園児および児童生徒に、JA滋賀蒲生町からお祝い品をお届けさせていただきました。

認定こども園、幼稚園の新園児にはカラーキャップ、新小学生には窓付きジャンプ傘、新中学生にはカバンカバーをお贈りいたしました。

当JAは、地域貢献活動の一環としてこれからの蒲生地区を担っていく園児、児童生徒とのつながりを大切に、少しでも地域のお役に立ち、JAを身近に感じてもらえたらという思いでこの活動を行っております。今後も地域一体となった地域貢献活動に取り組んで参ります。

新入園・新入学される皆さんおめでとうございます！



【窓付きジャンプ傘とカバンカバー】



【カラーキャップ】

ハッピーシニアのつどい 琵琶湖疎水～三井寺をお花見ウォーキング

4月4日、令和7年度の「第1回ハッピーシニアのつどい」が開催されました。今回は蒲生管内から飛び出して、大津市を流れる「琵琶湖疎水」から三井寺までウォーキングをし、三井寺境内を散策しました。

琵琶湖疎水沿いや三井寺境内は桜の名所となっており、この日は3～5分咲き程でしたが、青空のなか桜のピンクが映えて、参加者さんも景色を楽しみながら歩いておられました。

午後は三井寺で「ビーズブレスレット（腕輪念珠）」の製作体験を行いました。様々な種類の数珠玉から好きなものを選んで自由に組み合わせ、出来上がった念珠はその場で僧侶がご祈祷してくださり、オリジナルの腕輪念珠が完成しました。

参加者さんは「桜の花もきれいで楽しい1日が過ごせた」「世界でただ1つの念珠が作れてよかった」とおっしゃられていました。

今年度もハッピーシニアのつどいは様々な企画を予定しておりますので、是非ご参加お待ちしております。



【琵琶湖疎水の桜】



【三井寺までウォーキング】



【腕輪念珠づくり】

令和6年度 滋賀県果樹品評会にて 西田 治夫さん（蒲生あかねいちじく生産出荷組合） が受賞されました！

令和6年8月29日に、蒲生郡竜王町の道の駅 アグリパーク竜王にて行われた「令和6年度 滋賀県果樹品評会」のいちじく部門において、蒲生あかねいちじく生産出荷組合の西田 治夫さんが「優秀賞・滋賀県議会議長賞」を受賞されました。

また、令和7年3月18日には、大津市の滋賀県庁にて表彰式が行われました。

この品評会では、「なし・ぶどう・いちじく・かき」といった果樹を、色づき・形などの外観や糖度・食味などで審査されます。いちじくは24点出品され、その中から西田さんが上記の賞に選ばれました。西田さんはこれで2年連続の優秀賞受賞となります。

蒲生あかねいちじく生産出荷組合は一緒にいちじくを生産する仲間を募集中です。
ご興味のある方は是非ご連絡ください。
営農販売課（TEL：0748-55-1317）

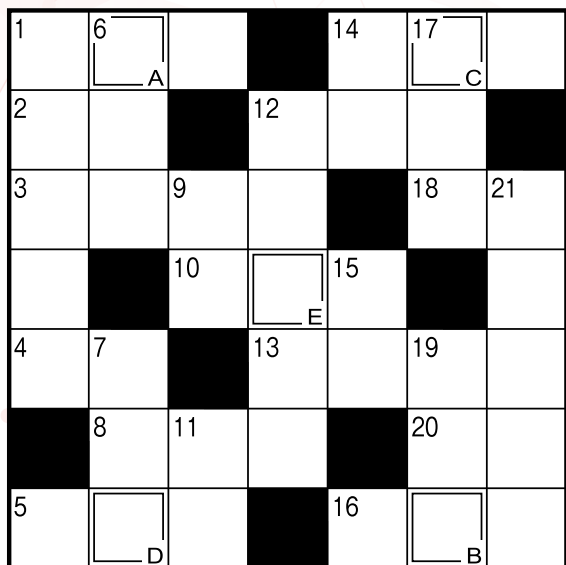


《西田治夫さんコメント》

令和6年は暑さなどで例年以上に品質管理が大変でしたが、日頃の努力の賜物で賞がいただけて良かったです。これからも蒲生あかねいちじく生産出荷組合の仲間と健康に気をつけて助け合いながら楽しくやっていきたいです。

クロスワード

二重マスの文字を A～E の順に
並べてできる言葉は何でしょうか？



出題●ニコリ

あたま、体操

ヨコのカギ

- 1 端午の節句に——人形を飾った
- 2 鉛筆にもリンゴにもあるもの
- 3 2018 年ごろに大流行した——ミルクティー
- 4 漢字などの読み方を示す小さな文字
- 5 小学校で一番授業が多い科目
- 8 福島県の——は浜通りと呼ばれます
- 10 カアカアと鳴きます
- 12 スロバキアと分離してできた国。首都はプラハ
- 13 フラダンサーの腰で揺れるもの
- 14 初夏でも強く照りつけることがあります
- 16 漢字では雲雀、日晴鳥などと書く鳥
- 18 三毛、トラ、サバといえ
- 20 ギュッと押すと気持ちいい

タテのカギ

- 21 ひげそり前に顔に押し当てる人もいます
- 19 その泉は——的な空気に包まれていた
- 17 日本には謙譲の——の精神があります
- 15 周囲より小高くなっている土地のこと
- 14 大きなビルが——のタケノコのごとく増えてきた
- 12 ひじをグッと曲げて出します
- 11 雑穀の一つ。アワやキビと並んで知られています
- 9 ちらしやにぎりがあります
- 7 大勢の人が床のあちこちで眠ること
- 6 結んでお吸い物に入れることもある葉野菜
- 5 5月の空を泳ぎます

答えが解ったらご応募ください！

毎月抽選で ステキなプレゼント

応募方法は下をご覧ください。

Present 500円分のふれあい商品券プレゼント

全国のJA、給油所でお使いいただけるふれあい商品券500円分を、パズル正解者の中から抽選でプレゼントいたします。どしどしご応募下さい。

毎月抽選で
ステキな
プレゼント！

4 月号 パズル・頭の体操答え

Q1. クロスワード

イースター

プレゼント応募者数！

応募22通・正解22通

※賞品の当選は発送をもってかえさせていただきます。
—たくさんのご応募ありがとうございました。—

宛 先

529-1537	クイズの答え おたより
JA 滋賀蒲生町 広報誌きらめき係	・お名前 ・お住い ・お電話

〒529-1537
東近江市市子殿町 240 番地
JA 滋賀蒲生町
広報誌きらめき係
※お名前・お住いを必ずお書き添えください
FAX / 0748 (55) 2869
メール / message@gamou.jas.or.jp
HP / http://ja-shigagamou.jp/
今月号の
応募締切は **5月7日(水)必着**

人権について 考えてみましょう

「当たり前」を 問い直す春



4月には新しい生活の始まりの季節です。入学や入社を迎え、多くの人が新たな環境へ踏み出す時期でもあります。それぞれが自分の目標に向かい歩み出すタイミングですが、その出発点やペースは人によって異なります。

公益社団法人 A C ジャパンの CM「スタートライン」は、認定特定非営利活動法人 キッズドアの取組みを支援する目的で制作されました。この作品は、スタート地点が人によって異なる現実を描いており、見る人に社会の不平等への関心を向けるきっかけを与えてくれます。

例えば、裕福な家庭に生まれた人と厳しい経済状況の家庭で育った人では、教育の機会や選択肢の幅が大きく異なることがあります。また、性別によって期待される役割が異なったり、障がいの有無によって進める道が限られてしまったりすることもあります。こうした違いを前提に、どのようにして一人ひとりが力を発揮できる社会をつくるかが問われています。

一方で、「スタートライン」という言葉自体が、競争や平等な出発を連想させることに違和感を覚える人もいます。誰もが同じ場所から一斉にスタートするわけではなく、それぞれ事情や背景を抱えているという視点を忘れてはなりません。入学や入社という人生の節目では、多くの人が希望を抱く一方で、不安や戸惑いを感じる人もいます。ある人は自分の努力が実を結んだと感じるかもしれませんが、別の人は同じ努力をしても機会が得られない

かったと感じることがあります。努力だけでは超えられない壁が存在することを理解し、それをどう乗り越え、社会全体で支えていくかが重要です。

私たちができることの一つは、「自分にとっての当たり前」が他者にとっても当たり前とは限らないということに気づくことです。進学や就職の選択肢が豊富にある人もいれば、家庭の事情で進学を諦めたり、選べる職業が限られたりする人もいます。見えにくい格差や背景の違いを意識し、互いの立場を想像することが、より多様性を尊重する社会への第一歩になります。

もう一つ大切なのは、すべての人が安心して挑戦できる環境を整えることです。学校や企業では、多様な背景を持つ人がともに学び、働ける仕組みをつくるのが求められます。例えば、奨学金制度の充実や職場でそれぞれの事情に応じた配慮がなされることなどによって、誰もが自分の力を発揮できる社会につながります。

他にも、私たち一人ひとりができることはあります。周囲の人に対して、先入観を持たずに接すること、困っている人に手を差し伸べること、そして公平な社会の実現に向けた意識を持つことです。特に新しい環境に入る4月には、多様な人々が交わる機会が増える時期です。新しく入ってきた仲間が、それぞれ異なる背景を持っていることを理解し、お互いを尊重し合う姿勢を大切にすることで、誰もが居心地よく前に進める環境が生まれます。

一人ひとりができることを考え、小さな行動を積み重ねることです。すべての人が希望を持って新しい一歩を踏み出せる社会に近づきます。多様な声に耳を傾けながら、私たち自身の「もの」の見方も問い直し、誰もが安心して描ける未来を一緒に考えていきたいと思います。

JA 滋賀中央会 JA 滋賀同和対策本部「みのり No.3」より

5月の あなたの運勢

占い師：モナ・カサンドラ / JA 広報通信 2025年4月号より

♈ 牡羊座 3/21～4/19 全体運 良好運です。分かりにくかったことがはっきりし予定を立てやすくなります。旅行やレジャーなど外出を増やして 健康運 活動的なほど調子がアップ。スポーツにツキ 幸運を呼ぶ食べ物 梅	♉ 牡牛座 4/20～5/20 全体運 活気はありますが面倒な問題も表面化しがち。逃げずに向き合ってください。ポジティブ思考が運を開く鍵 健康運 室内でのけがに注意。危ない箇所は早めに対処 幸運を呼ぶ食べ物 キクラグ	♊ 双子座 5/21～6/21 全体運 上昇運。下旬をめぐりに計画を進めましょう。いい形でまとまるはず。友人や知人との外出はうれしい出来事の予感 健康運 チームで行うスポーツやダンスにツキあり 幸運を呼ぶ食べ物 新ジャガイモ
♋ 蟹 座 6/22～7/22 全体運 後回しにしていたことを片付ける準備を。防災用品も確認。いざというときのための行動が好結果に結び付きます 健康運 食事はバランス良く。旬の野菜を多めに取って 幸運を呼ぶ食べ物 フキ	♌ 獅子座 7/23～8/22 全体運 耳寄りな話が入ってきます。ただ予定は詰まり気味でかなり忙しいそう。効率的に動いて遊びに行く時間づくりを 健康運 パワフルで頑張りが利きます。睡眠が大事 幸運を呼ぶ食べ物 タケノコ	♍ 乙女座 8/23～9/22 全体運 活気のある好調運。目標を立ててまい進すれば結果を出せます。語学の勉強や情報収集にも幸運が。旅行も吉 健康運 早寝早起きで。生活のリズムを大切に 幸運を呼ぶ食べ物 ソラマメ
♎ 天秤座 9/23～10/23 全体運 頼まれ事から行くと◎。会話を大切に。触れ合いの時間が幸せをもたらします。リサイクル、リメイクにツキ 健康運 血行を良くしましょう。ふくらはぎをまん 幸運を呼ぶ食べ物 ナガイモ	♏ 蠍 座 10/24～11/22 全体運 対人運が活発化。うれしいことがある一方で面倒事も舞い込みそう。カッカすると落とし穴が。冷静に対処すれば◎ 健康運 カルシウムをしっかり取って。骨を丈夫に 幸運を呼ぶ食べ物 ニンニク	♐ 射手座 11/23～12/21 全体運 周囲が次第に騒がしくなってきたそう。前半は時間が取れるので用事は早めに済ませて。後半は人との時間を大切に 健康運 ダンスやストレッチで気持ち良く体を動かして 幸運を呼ぶ食べ物 ルッコラ
♑ 山羊座 12/22～1/19 全体運 運勢は好調。助けてくれる人が現れて困り事は解決へ。あなたから手を貸してあげるのも◎。レジャーにツキ 健康運 古傷のケアを。サポーターを使うのもお勧め 幸運を呼ぶ食べ物 サンショウ	♒ 水瓶座 1/20～2/18 全体運 運気は後半に入り好転。難しくても本気で向き合えば活路を見いだせます。ピンチのときこそクールに判断して 健康運 シェイプアップの好機。無茶をせず計画的に 幸運を呼ぶ食べ物 ニラ	♓ 魚 座 2/19～3/20 全体運 良好なスタートですが、下旬はペースダウン。早めにはできることは前倒しで。友人や知人と過ごす時間にツキあり 健康運 日頃の体調管理が大切。健診、検査を受けて 幸運を呼ぶ食べ物 コゴミ

サインゲン

連作障害に注意

図1 畑の準備

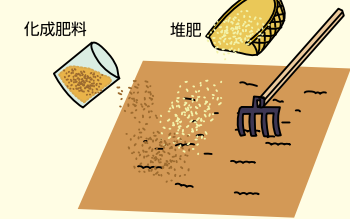


図2 畑の準備2

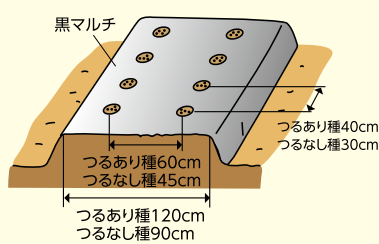


図3 葉の名称

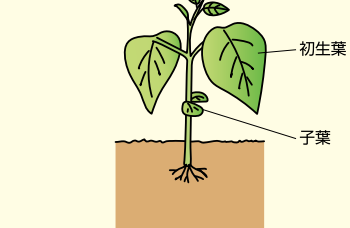
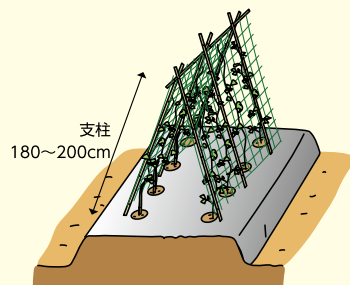
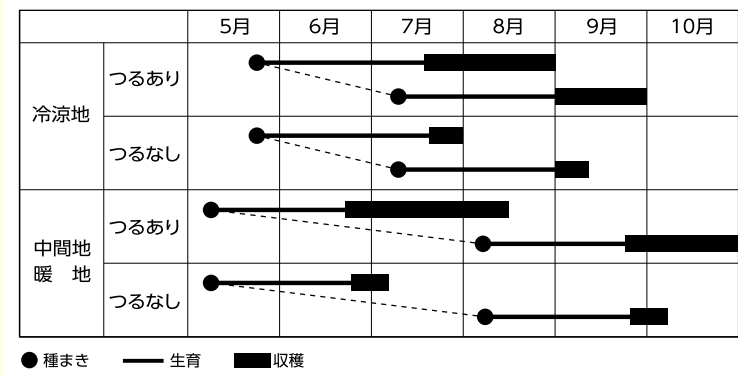


図4 支柱立て(つるあり種)



栽培カレンダー(サインゲン)



出典：『JA 広報通信 4月号「あなたもチャレンジ! 家庭菜園」(成松次郎 著)より

「畑の準備」連作障害が出やすい野菜のため、1度栽培した後は同じ畑で3、4年間、他の野菜を作ります。種まき(植え付け)2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて耕しておきます。その後、つるあり種は畝幅120cm、つるなし種は90cmとし、施肥は1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)

「追肥」草丈20cmの頃にマルチをめくって1平方m当たり化成肥料50gを施用し、株元に土寄せします。つるあり種では収穫始めにさらに同様に追肥をします。畑

「品種」つるあり種とつるなし種があり、つるあり種は「いちず」(カネコ種苗)、「ケンタッキーワンダー」(各社)など、つるなし種は「ベストクロップキセフ」(雪印種苗)、「サクサク王子」(サカタのタネ)などがあります。

「誘引」つるあり種では支柱やネットを使ってお互いが絡み合わないようつるを誘引します(図4)。親づるは支柱の高さに届いたら摘心し、子づるは混み具合を見て摘心します。つるなし種では1m程度の棒を立てて倒伏を防ぎます。

インゲンは中南米原産のつる性の野菜で、日本には17世紀に隠元禅師によって伝えられました。ベータカロテン、カリウム、ビタミンB群が豊富で、食物繊維もバランス良く含んでいます。比較的冷涼な気候を好み、生育適温は15〜25度で、30度以上の高温と10度以下で生育が阻害されます。

「種まき」つるあり種では条間45cm、株間40cm、つるなし種では条間60cm、株間30cmとし、3、4粒まいて本葉2、3枚で間引いて2本にします。発芽の頃の鳥害を避けるためにも不織布のべたがけをします。なお、育苗してから植え付けることもできます。この場合、9cmポリポットに4、5粒まいて初生葉(図3)が開いた頃に2本に間引き、本葉1、2枚のときに植え付けます。

「病害虫の防除」つるなし種では防虫ネット

でトンネル被覆をして害虫を回避します。葉縁が巻いたように縮む症状はアブラムシによる被害、葉の葉緑素が抜けて白くなる症状はハダニの被害なので、マラソン乳剤などの登録農薬で防除します。

「収穫」開花後10〜15日くらいで、子実の膨らみが目立たないうちの若いさやを気温の低い朝に収穫します。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

おたよりをお寄せ下さいました皆様、ありがとうございます。メッセージやご意見、お待ちしております！



野菜づくりの準備はバッチリですね！アグリ蒲生は毎年4月中旬頃から苗の売り出しが始まりますので、是非その時期にのぞいてみてください。また野菜づくりの経過のご報告お待ちしております。

プランターを5つ準備できました。アグリ蒲生に行って苗を買って来て植えてみようと思っています。ブロッコリー、オクラ、ミニトマト、ネギあたりに挑戦してみます。(鈴町 Oさん)

春は芽吹き季節。新しい草花が芽を出し始めますが、同時に花粉や雑草に悩まされる時期が始まったとも言えますね。花粉症に関しては、様々な対策が紹介されていますので、いろいろ試して乗り越えましょう！

春風吹き花開き、いよいよ春が始まり花粉症の私は大変です。草も元気でJAさんで除草剤を購入しました。(川合町 Fさん)

皆様からのおたより

5

2025 May

JAの概要

■理事会だより

と き／令和7年3月26日(水) 13時30分より
ところ／JA 滋賀蒲生町 本店2階 理事会室

【協議事項】

第1号議案 令和6年度 決算処理方針について
第2号議案 令和7年度 役員報酬額について
第3号議案 令和7年度 事業計画について
第4号議案 令和7年度 コンプライアンスプログラムの策定について
第5号議案 令和7年度 不祥事未然防止行動計画について
第6号議案 内部監査の外部委託実施及び「内部監査委託契約書」の締結について
第7号議案 認定農業者(個人・農事組合法人・農業生産法人)に係る期日指定未収金の決済について
第8号議案 令和7年度 余裕金運用方針について
第9号議案 令和7年度 有価証券のロスカットルールについて
第10号議案 就業規則の一部変更について
第11号議案 臨時職員就業規則の一部変更について
第12号議案 育児休業等規程の一部変更について
第13号議案 介護休業等規程の一部変更について
第14号議案 組合員の出資減口について

【報告事項】

(1)(有)アグリ蒲生 令和6年度決算結果について
(2)令和5年産 米・小麦・普通大豆の精算について
(3)会計監査人の再任に関する監事会の決定および令和7年度会計監査人の監査報酬に関する同意について
(4)令和7年度 監事監査計画について
(5)組合員の異動について
(6)職員の人事異動・定年退職・退職について
(7)コンプライアンス委員会報告(令和7年度個人情報保護計画)について
(8)職務権限表の一部変更について
(9)固定資産の除却について

■监事会だより

と き／令和7年3月26日(水) 11時00分より
ところ／JA 滋賀蒲生町本店2階 監査室

【協議事項】

第1号議案 令和6年度全期監事監査の実施について
第2号議案 代表理事等との協議の実施について
第3号議案 みのり監査法人の令和7年度報酬の合意について

【報告事項】

・内部監査の実施状況について
・令和7年度内部監査計画について
・当面の日程について

3月31日に、期末棚卸の立会監査をしました。